

# みんなで力を合わせて

## 最後までやりきろう！

### 久根別小学校

**全校一斉で開催できました！**

新型コロナウイルス感染症のため、ここ数年低・中・高学年の分散開催となっていた運動会を、今年度は全校で実施することができました。保護者の観覧方法を工夫するなど、感染対策も行いながらの実施となりましたが、子どもたちは、他学年の競技を見ながら応援し、自分たちの競技の際は他学年から声援をもらうなど、非常に盛り上がり一体感を味わうことができました。

幸い天候にも恵まれ、全校での開会式は久しぶりということもあり、圧巻の光景でした。どの学年も一生懸命練習してきた成果を十分に発揮できた運動会となりました。



～開会式でのラジオ体操～

**練習の成果を存分に出しました！**

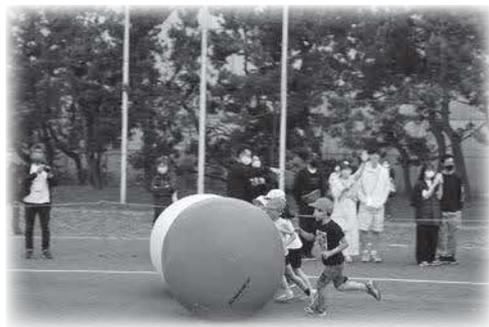
新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、マスク着用を任意とし、大きな声での応援や歓声も可能となった運動会は、昨年度と比べ、さらに活気あふれるものとなりました。

種目は各学年、徒競走・団体競技・全員リレーの3つで、団体競技は1年生が玉入れ、2年生が大玉転がし、3・4年生が綱引き、5・6年生が棒取りで争いました。低学年は競技を行う姿にどの学年が見られました。中学生・高学年と学年が上がるにつれて、迫力やクラスの一団感が高まり、とても見ごたえのあるものでした。勝敗にかかわらず、競技のたびに、児童や保護者から温かい拍手が送られました。



～たくさん入れ!! 1年生の玉入れ～

約2週間前から、本番に向けて本格的な練習が始まりました。ラジオ体操や徒競走の並び順の確認から始まり、リレーのバトンパスの練習や団体競技など、練習を重ねるにつれてみるみるうちに上達し、本番では最高のパフォーマンスを見せることができました。最初は自分のことで精いっぱいだった児童も、周りに合わせて動くことができるまでに成長しました。



～すごい迫力!  
2年生の大玉転がし!～

### 児童の姿にも変化が!

天候にも恵まれ、全ての練習をグラウンドで行え、最高のコンディションの中で練習ができたことも、本番の素晴らしいパフォーマンスにつながりました。

運動会に向けて練習をしていく中、日常の学校生活でも児童に変化が見られるようになりました。休み時間や授業中

など、さまざまな場面で誰かを気に掛ける様子が多く見られるようになりました。運動会の取組を通して、子どもたち一人一人が久根別小学校の一員としての自覚を持って助け合うことができるようになりました。

もしも仲間が気持ちよく行動できるのか、自分は今何をすべきかを一人一人がこれまで以上に考えることができるようになるなど、児童の大きな成長が見られました。

仲間と同じ時間を共有し、努力を惜しまず挑んだ運動会。きっと、児童や保護者の皆さまにも思い出深い出来事になったことでしょう。ご協力いただいた皆さまに感謝いたします。ありがとうございました。



～力と力のぶつかり合い!  
5年生の棒取り～

(久根別小学校 教諭 生田 遼河)